

# 管理事務所からのご案内

## ①年間管理費について

年間管理費の口座引き落としは、毎年12月1日となっております。余裕をもって、あらかじめご入金いただきますよう、お願い申し上げます。また、引き落とし口座の変更、引き落とし金額が不明な方などは、管理事務所までお問い合わせください。口座変更は、その年の9月末までにお手続き下さい。それ以降は、霊園の口座にお振込みいただくか、管理事務所でのお支払いになります。

ほとんどの方にお納めいただいておりますが、

が一、管理費を三年以上滞納した場合、霊園規定により、対処させていただく場合がございます。もし、何らかの事情があつてお納めいただくのが難しい場合は、事前に管理事務所までご相談ください。

## ②ご法要時の利用料金改定のお知らせ

この度、ご法要にて当霊園をご利用される皆様へのより良いサービスの向上、施設維持管理費の補填などの諸般の事情によりご法要時の利用料金の改定を行う事となりました。ご利用者様におかれましては、ご負担をお掛けする場合がございますが、より一層のサービス向上につなげてまいりますので、何卒ご理解賜ります様宜しくお願い申し上げます。尚、改定期期に付きましては、令和5年9月受付分より改定となります。

〔改定される項目は左記の通りとなります〕

### ◆礼拝堂使用料

(大松院住職の場合) 8千8百円  
(大松院以外の場合) 1万1千円

### ◆墓前法要時の焼香台使用料

5千5百円

尚、礼拝堂を使用してのご法要や墓前でのご法要に関わらず、ご法要をお申込み頂きました方の墓石、花立、線香皿のブラシ清掃を全て無料にて行うサービスも行っております。

### ③墓前へのお供え物について

墓前におけるお供え物に付きましては、カラスによる食べ散らかし防止、腐敗による悪臭、不審者によるいたずら、強風によるガラスや陶器の破損散乱等が発生する可能性がございますので、お参り後にはお持ち帰り下さいませようお願い申し上げます。残された場合には、即日に霊園管理事務所にて回収・処分させて頂きま

### ④塔婆の持ち込みについて

昨年より、塔婆の処分費として一本当たり金400円のお支払いをお願いしております。行政からの指導により、霊園内での焼却処分に規制がかかっております。皆様のご理解、ご協力をお願い申し上げます。

# ご葬儀・ご法事について

管理事務所から各ご家庭に、回忌法要のご案内をさせていただいております。大松院では、元々の宗派にかかわらず、お勤めさせていただきます。何がお困りの事、塔婆だけ建てたいなど、お気軽にお問い合わせください。また、大切なご家族を亡くされ、葬儀の際に供養していただく寺院にお困りの時も遠慮なくご相談ください。

葬儀のご相談は、霊園管理事務所  
048-812-1121

## 今後の行事予定

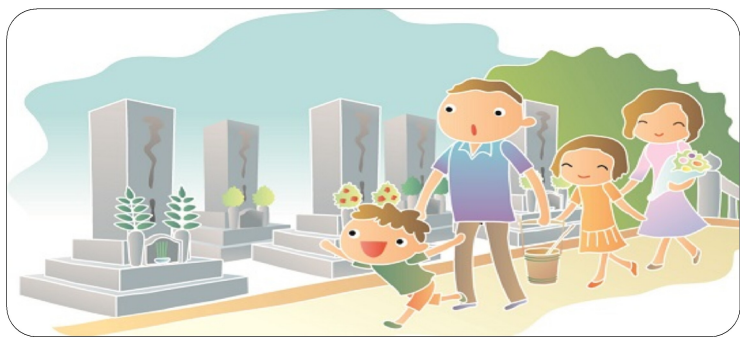
### ○合同慰霊祭

7月13日(水)  
11時～

8月13日(土)  
11時～

### ○送り火の夕べ

8月15日(月)  
17時半～



# 浦和霊園だより

VOL. 28

令和5年6月号  
TEL 048-812-1121  
FAX 048-878-7272

編集者 三浦清志  
副住職

## ご挨拶



大松院住職  
片岡智鶴

皆様 こんにちは。早いもので、今年も半分以上が過ぎ去ろうとしています。ようやくコロナ禍も収まる兆しを見せており、マスクも徐々に取って行動する方が増えてくるようです。まったくコロナの前に戻るといふことは、なかなか難しいかもしれません。それでも日常を取り戻せることは、今年でもありたいことです。私は、今年で八十八歳になりました。私がおかげさまで、日々充実した生活を送っております。振り返ると本当にいろいろなことがあり、多くのご縁をいただいております。今、浦和霊園が近づくの墓があり、大勢の方々と霊園を通じてご縁が広がっている次第

です。私たち、この世に命あるものは、いろんな縁、条件のもと、この世に生をいただいております。普段の生活をいただいておられます。思いを馳せることができないと思いが、やはり、大切な皆様のご家族、ご先祖様がいらつしやる霊園の墓地にお参りして、そのことを感じていただけるのではないかと思います。いつもこの紙面で申し上げておりましたが、ご先祖様をはじめ、命のつながりを大切に考え、そのことに感謝して生きることに、自分自身の命を輝かせることにつながっていくと考えております。

これからの浦和霊園のあり方について、利用しやすいように、いろいろと改訂、見直しをしながら、しっかりと皆様の大切な墓地を守っていきたいと存じます。特に葬儀に関しては、大変費用的に皆様のご負担が大きいことから、霊園の礼拝堂を使用して、会場費はじめ諸々のご負担が少なくお済む葬儀をできないか、検討しております。また、塔婆でご供養を希

望されていても、塔婆建てを設置できない区画もありますので、そういった方々でも塔婆を立てて供養できるように方法を検討中です。いづれにしても、よりよい浦和霊園をめざして、これからも努力・精進していく所存です。皆さまのご協力をお願い申し上げます。これから、暑い季節になり、ご自愛ください。合掌



## 暮らしの中の仏教用語

### 「我慢」(がまん)

現在、「我慢」と聞くと、「がまん強い」とつまり、つらいことを耐え忍ぶといった意味合いで使われることがほとんどだと思います。本来、他をさげすみ、自分をえらく思うことの意味でした。仏教では自分をたよりにして心おごること。慢心のことを指します。

私たち人間は、どうしても「我」にとらわれ、周りが見えなくなる時があります。日々の生活の中で、神仏に手を合わせ、自分の心を見つめる時間をもちたいですね。



# 十三仏について③

## 【三七日忌 文殊菩薩】

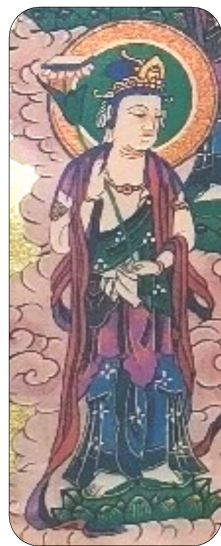
三七日忌は、文殊菩薩です。「三人寄れば文殊の智慧」という言葉は、どこかで聞きなれたことかもしれません。この言葉からわかるように、この仏さまは智慧の仏さまです。世の中に横行する間違った考え方や邪悪な思想を断つて、人々の迷いや無智を正して仏道に向かわせる働きをされるとされています。それによって人間社会の本当の幸せを運ぶというご利益を与えてくださいます。

また、亡き人に対しては、この文殊菩薩よりお釈迦さまの教えをより深く理解する智慧をお授け下さいます。霊園の掛け軸に描かれている文殊菩薩が手に持つ、梵篋（お経の入れ物）には般若経というお経が入っています。このお経には「空の智慧」が説かれており、この世で身についた世間をわたっていかための智慧による、【こだわり】を離れていくための智慧です。その智慧は、無尽蔵であり、望む人には、すべて等しく授けて下さるものなのです。私たちは、普段の生活の中で、つつい自分の経



十三仏掛け軸

験や知識にこだわってしまい、それが発言や行動に影響を及ぼしてしまいます。「三人寄れば文殊の智慧」という諺は、周りの意見をよく聞き、物事をまとめていく方が、より良い結果が得られることを示しているかもしれません。



文殊菩薩

## 節分豆まき追儺式祭のご報告

去る1月29日(日)に霊園の節分豆まき追儺式を行いました。当時、感染症の心配もまだまだ懸念されたことから、3部制にして開催いたしました。久しぶりに皆様に参加していただいたの豆まきは、お互いに元気が出て、やはり、霊園の皆様あつての節分であると、改めて感じさせていただきました。来年の節分はもっと大勢の方々、またお子さんも一緒に参りたいと考えております。どうぞ宜しくお願い申し上げます。



## 合同慰霊祭のご案内

今年のお盆を迎えるにあたり、左記の通りご供養の合同慰霊祭を執り行います。本来は、棚経(たなぎょう)と言って、各ご家庭にお迎えになられたご先祖様の盆棚の前にてご供養するものですが、当霊園ではこちらに向向いて頂いて行っております。ご参加お待ちしております。

◇日時 7月13日(木) 11時〜  
8月13日(日) 11時〜

◇場所 霊園会館 2階 礼拝堂

◇参加費 一霊につき 金5千円

※当日、供養されたい方のお位牌をご持参ください。

※お申し込みは、お電話でも結構です。供養されたい仏様のお戒名・俗名・施主名をお伝えください。

※ご希望のご家庭には、戸別にお伺いする棚経もお勤め致しますので、お問い合わせ下さい。

お申込・お問い合わせは霊園管理事務所まで

TEL 048-812-1121



## 仏教勉強会のご案内

左記の日程にて仏教勉強会を行います。

ぜひご参加下さい。

- ◇場所…三浦和駅 徒歩5分 大松院本院
- ◇時間…午前10時30分〜12時(9月10日と11月19日は午前10時〜12時)
- ◇参加費…無料
- ◇講師…小林智観

9月10日(日) 塗香をつくる

10月8日(日) お釈迦様の言葉を読む

11月19日(日) 絵手紙を書こう

12月10日(日) お釈迦様の言葉を読む

2月11日(日) 写経

3月10日(日) お釈迦様の言葉を読む

※9月10日のみ、参加費 お一人金千円です。

※写経、写仏の道具はこちらで用意します。

※参加希望の方はお手数ですが、左記にご連絡をお願い致します。

◆大松院 ☎048-882-9205

◆霊園 ☎048-812-1121



TEL 048-812-1121



## 【塗香を作る】について 詳細のご案内

仏教の香りを学ぶ

〜塗香を作ってみよう〜

塗香というのは数種類の香木を粉状にして混ぜ合わせたもので、写経や写仏の前にお清めとして用いたり、袋に入れて持ち歩き、香りを楽しんだりするものです。塗香に馴染みのない方にもわかりやすく、お香の歴史や役割、塗香の作法にも触れながら塗香について教えていただきます。

今回は、白檀を主香料とした塗香の調合体験をし、作った塗香をお持ち帰りいただきます。香料を加える度に変化する香りを楽しみながら、世界に一つだけの自分の塗香を香合し、お香の深い世界を感じてみてください。

今回は香司教授である馬場みゆき先生をお招きし、ご指導いただきます。

【講師】馬場みゆき先生

大正大学 就職・卒業生支援部 卒業生支援課長 香司資格 薫物屋香楽認定教授

◇日時 9月10日(日) 10時〜12時

◇場所 大松院

さいたま市浦和区東高砂町19-4

◆材料費 金千円

◆申し込み 048-882-9205(大松院) 048-812-1121(霊園事務所)

お申込みの際に「氏名と連絡先電話番号をお知らせください。」

【申し込み締切】8月18日(金) 皆さまのご参加をお待ちしております。

